

重要取組シート

美原区役所 自治推進課
美原保健福祉総合センター

取組項目	安全・安心に暮らせる
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美原区ビジョン 2030 の KPI の 1 つとして、堺市民意識調査において「災害に強く、安全・安心に暮らせる都市だと思ふ美原区民の割合」を目標値として設定している（R6 年度現状値 64.6%、R12 年度目標値 75%）。目標の達成に向け、企業、学校、地域、行政等の協働により、“みんな”のつながりを大切にしながら継続して取り組む必要がある。 <p>【区民協働での取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 美原区では、区民が「安全・安心に暮らせる」ための防災、防犯、地域コミュニティのそれぞれにおいて、区民・地域団体と区役所が組織的に連携・協働して取り組んでいる。それぞれの組織は区全域を包括し、「誰一人取り残さない」地域的な基盤があり、区の安全・安心につながっている。 <p>しかし、地域の中心的な団体である自治会への加入率は低下傾向であり、この優れた地域特性の持続が困難な状況である。</p> <p>【孤立させないコミュニティカの強化（保健・福祉部門の連携強化）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 複雑化・複合化した課題（社会的孤立、8050 問題、ヤングケアラーなど）が顕在化している中、すべての人の孤立・孤独や虐待を予防するため、保健・福祉部門が一体的となり、学校や地域等の様々な主体と連携を通じた各世代がつながり見守る機能の強化が重要である。 <p>【心身の健康維持への支援（健診・検診受診勧奨、成壮年期へ健康情報発信）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 美原区の特定健診の受診率は校区によるばらつきはみられるが、他区と比較して高い水準にある。 ○ がん検診については、区内に受診可能な医療機関がないことから、乳がん・子宮頸がん検診の受診率が他区より低い。 ○ 成壮年期における区民の健康意識や健康状態の実態把握、健康情報の発信が課題である。
取組の内容	<p>【区民協働での取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 美原区を包括する自主的な地域活動組織及びそれを構成する単位自治会等との協働・連携関係を継続しつつ、持続可能な年間目標を定め、「安全・安心に暮らせる」ための事業を実施する。 <p>防災⇒区内全校区の地区防災計画の策定の促進及び検証、災害時における一時避難所の機能強化、中学校避難所の開設・運営のあり方検討、区内防災士を対象とした講習会の実施</p> <p>防犯⇒特殊詐欺被害の防止（啓発活動、自動通話録音機の無償貸出）、防犯カメラの公設置化、防犯灯の LED 化、青色防犯パトロール活動の支援</p> <p>自治会活動⇒自治会活動の ICT 促進、自治会加入率の増進、自治会役員の負担軽減</p> <p>【孤立させないコミュニティカの強化（保健・福祉部門の連携強化）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ こども家庭センター機能強化・学校連携の強化・重層的支援体制整備事業を通じて、複

	<p>合課題を抱えた家庭への支援が組織の枠を超えて円滑にできる包括的相談支援体制を強化する。</p> <p>⇒保健・福祉・教育の連携強化等により、支援が必要な方へ漏れなく確実に支援を届ける仕組みを構築し、区のセーフティネットの基盤を強化する。</p> <p>【心身の健康維持への支援（健診・検診受診勧奨、成壮年期へ健康情報発信）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児期から高齢期まで、幅広い年代層の区民が健康に関心を持つきっかけとなるよう情報発信の充実を図る。 ○ イベントや保健センター事業の実施時にあわせて、がん予防をはじめとした健康維持に関する啓発を行い、健診・検診の重要性を分かりやすく伝える。 ○ 成壮年期への効果的なアプローチ手法の開拓を目的として、企業への訪問活動に取り組む。
スケジュール	<p>【区民協働での取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自動通話録音機の無償貸出（4月～） <input type="checkbox"/> 地域団体の活動継続に向けた年間目標の策定（4月～6月） <input type="checkbox"/> 校区代表者会議のペーパーレス化の試行（6月） <input type="checkbox"/> 地区防災計画の策定支援（さつき野校区）（6月～） <input type="checkbox"/> 災害時における一時避難所の機能強化事業の実施（2校区）（6月～） <input type="checkbox"/> 地域活動に関する研修会、意見交換会・交流会の実施 （対象：区内の全単位自治会）（7月） <input type="checkbox"/> 防犯及び自治会加入促進事業の実施（8月） <input type="checkbox"/> 中学校避難所の開設・運営のあり方検討（8月～） <input type="checkbox"/> 防犯カメラの公設置化事業の実施（8月～） <p>【孤立させないコミュニティ力の強化（保健・福祉部門の連携強化）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> こども家庭センター年間計画実施開始（通年） <input type="checkbox"/> 多機関協働事業統括会議・支援会議の実施（通年） <input type="checkbox"/> 「不登校児童・生徒の保護者向け講演会」に関するニーズ把握・事業実施に向けた調整（4月～8月） <input type="checkbox"/> 「不登校児童・生徒の保護者向け講演会」の実施（9月） <p>【心身の健康維持への支援（健診・検診受診勧奨、成壮年期へ健康情報発信）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 令和7年度に連携の実績がある企業を対象とした訪問の実施（通年） <input type="checkbox"/> 地区担当保健師が各関係機関への訪問を通じて啓発場所の把握（4～5月） <input type="checkbox"/> 本庁課と企業連携の取組内容について情報共有および調整（4～5月） <input type="checkbox"/> 教室（からだメンテナンス）で健診・検診の啓発の実施（5月） <input type="checkbox"/> 地域活動時に健診・検診の啓発を実施、区役所等の公共機関へのチラシ配架 （5月以降随時） <input type="checkbox"/> 令和7年度の取組を評価し、今後の対象企業およびアプローチ方法の検討 （7月～）
後期 （～3月）	<p>【区民協働での取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への支援（～3月） <input type="checkbox"/> 防犯灯のLED化事業の実施（～3月）

		<input type="checkbox"/> 防犯及び自治会加入促進事業の実施（9月～3月） <input type="checkbox"/> 地域活動に関する研修会の実施（対象：校区代表者）（11月） <input type="checkbox"/> 区内防災士を対象とした講習会の実施（12月） 【孤立させないコミュニティカの強化（保健・福祉部門の連携強化）】 <input type="checkbox"/> こども家庭センター年間計画実施開始（通年） <input type="checkbox"/> 多機関協働事業統括会議・支援会議の実施（通年） <input type="checkbox"/> 「不登校児童・生徒の保護者向け交流会」の実施（12月～3月） 【心身の健康維持への支援（健診・検診受診勧奨、成壮年期へ健康情報発信）】 <input type="checkbox"/> 令和7年度に連携の実績がある企業を対象とした訪問の実施（通年） <input type="checkbox"/> 地域活動時に健診・検診の啓発を実施（9月以降随時） <input type="checkbox"/> 教室(いきいきかみかみ百歳体操体験講座)で健診・検診の啓発を実施（10月～） <input type="checkbox"/> 新規企業への訪問と令和7年度に連携実績のある企業へ具体的アプローチの実施（10～3月） <input type="checkbox"/> 「健康のつどい」で健診・検診の啓発を実施（11月） <input type="checkbox"/> 集団がん検診の美原保健センター以外で実施可能な場所の検討（11月）	
	次年度以降	【区民協働での取組】 <input type="checkbox"/> 区全域を包括する組織・活動の自主性を維持させながら、区との協働・連携を継続 【孤立させないコミュニティカの強化（保健・福祉部門の連携強化）】 <input type="checkbox"/> こども家庭センター機能の強化・学校連携の強化・重層的支援体制整備事業の円滑実施を継続 【心身の健康維持への支援（健診・検診受診勧奨、成壮年期へ健康情報発信）】 <input type="checkbox"/> 令和8年度の地区活動を実施した中で新たに地域展開ができた場所へ健診・検診の啓発を実施 <input type="checkbox"/> 企業で働く成壮年期の実態整理を行い、本庁課と連携し効果的アプローチ手法を整理	
進捗の状況	前期（～9月）		
	後期（～3月）		
2030 堺市基本計画	該当する施策	5-（1）自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上 5-（5）犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現 2-（3）市民の参加と協働による地域福祉の充実	
	寄与するKPI	5-（5）区における大阪重点犯罪認知件数 （大阪府警察が認知した大阪重点犯罪の件数）	目標値（2030年度） 44件
堺市SDG 未来都市	最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する	—	目標値（2030年度）

(様式 4)

S	KPI		—
---	-----	--	---